

第4回常陸大宮市 スナッグゴルフ大会

10月23日、第4回常陸大宮市スナッグゴルフ大会（主催：市教育委員会）を、静ヒルズカントリークラブで開催しました。競技は低学年・高学年・一般の部の3つに分かれて行われ、絶好のプレー日和の中、参加者はそれぞれ腕前を競い合い、白熱したプレーを披露しました。



▲開会式の様子

大会結果

《低学年の部 5ホール》

優勝：熊谷凜太郎 18ストローク
準優勝：佐久間貴大 18ストローク
第3位：野上 和真 19ストローク
※同スコアの場合は年齢が低い方が上位



《高学年の部 8ホール》

優勝：小室 咲貴 24ストローク
準優勝：見代 美咲 27ストローク
第3位：坂井 花凜 28ストローク
※同スコアの場合は年齢が低い方が上位



《一般の部 8ホール》

優勝：長岡 義雄 21ストローク
準優勝：佐久間貴徳 21ストローク
第3位：長山 章 23ストローク
※同スコアの場合は年齢が高い方が上位



《個人賞》

アルバトロス賞：斎藤 勇（一般の部）
ホールインワン賞：佐久間貴徳（一般の部）
貝塚 優希（一般の部）



▲入賞した皆さん（左から低学年の部・高学年の部・一般の部）



大会開催にあたってご協力いただきました。



大会の協賛をいただいた常陸大宮ライオンズクラブ

会長 平野 啓太郎 さん

若い選手の活躍が目を引くプロゴルフ界。先日行われた日本女子ゴルフオープントーナメントでは、笠間市出身の高校3年生畑岡奈紗選手が優勝し、高校生プロとしてデビューしました。彼女は小学生の時、スナッグゴルフでスイングを覚え、中学生になって本格的にゴルフを習い始めたそうです。

常陸大宮市では、4年ほど前から教育委員会が主催の小学生をメインとしたスナッグゴルフ大会を開催しています。また夏には、日本ゴルフツアー機構主催のスナッグゴルフ全国大会が毎年開催され、各小学校の選手たちは出場を目指して練習しているようです。何とか家族の方も一緒になって、やる気になっている子供達のために練習時間や場所の確保等の面で一肌脱いでもらいたいと思います。大宮小学校の子供達は、地元の那珂C様のご協力を得て練習をさせてもらっていますが、全国大会上位入賞校は、皆、地元のゴルフ場の協力をいただいているようです。

いろいろな可能性を持っている子供達の進む道の一つとしてゴルフというスポーツがあるならば、何とか叶えてあげたい、そのためには何をすれば良いか、教育に携わる方々、保護者の皆様、そして我々ライオンズクラブのメンバーも含め、子供達のため、地元大宮のため、知恵を出し合いたいと思います。大宮小学校以外でも、スナッグゴルフをやりたい子供達には、学区の垣根を越えて応援していきたい…そう思っています。



会場を提供していただいた静ヒルズカントリークラブ

支配人 菊池 武彦 さん

第4回常陸大宮市スナッグゴルフ大会の開催、誠にありがとうございます。

市民の皆様の交流と健康増進を目的としたこの素晴らしい取り組みに、開催コースとして携われたこと、大変誇りに感じております。

今回で4回目となるこの大会は、年々参加者も増え、高いスコアも出ており、参加者の皆様のととても楽しそうな笑顔が印象的な素晴らしい大会でした。

今後もこの大会をはじめ、常陸大宮市や市民の皆様との交流の場としてご協力させていただければと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。